



四條畷市議会議員

ながはた

長畑ひろのり News



発行：2008.12.01

- 市政報告 12月号 -

vol.018

ご意見は次のeメールアドレスへ
公式HP & ブログは次のURLへ

sky@nagahata.jp

phone：072-878-3205

http://nagahata.jp

fax：072-877-1194

こんにちは、市政報告です！

今号は11月11～13日に行われた平成19年度の決算特別委員会で明らかになった内容について書かせて頂きます。但し、私は予算特別委員会の委員ですので、決算特別委員会については傍聴しか出来ません。よって、内容は決算特別委員会における他の議員と行政との質疑応答からになります。

「決算特別委員会」より

・市の単年度黒字について・・・

平成14年度に田中市政になってから毎年単年度黒字だがそれでも財政が良くならない。それは基金の取り崩しに現れているのではと、以前から言われていた点が指摘されました。

	単年度収支 (千円単位は略)	(A) 基金残高 (千円単位は略)	(B) 基金より 一般会計へ貸付	基金実質残高 (A)-(B)
13年度	-2億0,819万円	19億2,512万円	0円	19億2,512万円
14年度	+1億3,053万円	18億7,033万円	1,400万円	18億5,633万円
15年度	+2億1,918万円	17億8,697万円	6億5,500万円	11億3,197万円
16年度	+5,374万円	16億6,097万円	9億1,000万円	7億5,097万円
17年度	+2億2,912万円	17億924万円	13億5,850万円	3億5,074万円
18年度	+1億4,800万円	17億8,261万円	13億740万円	4億7,521万円
19年度	+1億7,965万円	17億740万円	11億4,520万円	5億6,220万円

単年度収支は黒字です。しかし、基金実質残高は森本市政の平成13年度に約19億円あったのが、平成19年度には6億円を切っているのです。減った基金の使い道は市の一般会計へ貸付けており、その貸付けた金額は企業で言えば売上になり、単年度黒字を生み出す要素の一つになっています。

・・・単年度黒字の裏に、田中市政のわずか6年間で、基金(貯金)が13億6千万円減っている事実もあります。

しかし、基金積立や定年以外の退職金も合わせて考えれば基金の貸付けが収支改善の要因と一概には言えません。

・イオンモール誘致について・・・

本市砂地区に誘致していながら実態の見えないイオンモールですが、本年度の5月にイオンモール側より事業計画を見直したいとの意向があり、この12月には見直し案を市に提出するとの事と、ニコニコパチンコの駐車場を12月31日にイオンモール側へ引き渡すことが明らかにされました。

・雁屋畑線について・・・

国道170号線(外環状線)より東側へ抜ける道路ですが今も一部買収が終わっていない為、道路が完成していません。その交渉を平成21年3月(本年度末)を目途に行うとの事。

・妊婦たらい回しについて・・・

各地で問題になっている周産期医療ですが、大阪府の状況は「総合周産期母子医療センター」として5ヶ所の病院が指定と「地域周産期母子医療センター」として13ヶ所の病院が認定されており、緊急時の対応に問題はないとの事です。

また、本誌の19年度における周産期患者搬送の病院選定に苦慮した実績はなく、安心しました。

(周産期とは、妊娠28週または胎児の体重1kg以上から、生後1週間までを言います)

・ふるさと納税について・・・

本年度10月末時点での状況は16件で103万3千円が市に入りました。

内訳は以下の通りです。

四條畷市民より 6件 158,000円
 他の地域より 9件 445,000円
 団体より 1件 430,000円

・新ゴミ処理施設建設問題について・・・

四條畷市と交野市のゴミを焼却するため、ゴミ処理施設が清滝地区に約40年前の昭和42年に1号炉、昭和48年に2号炉が建てられ現在も稼働しています。そして将来に向けての建設予定地を約30年前の昭和52年6月に交野市磐船地区として了承しています(用地取得は平成8年～10年)。

その場所へ建替える為に環境アセスメントを実施するのがすでに公表されていましたが、この件及び建設について市長は強い口調で「熱い決意を持って私は臨もうと思っております…」と述べられました。決意の内容は言われませんでした。が、相当強い意志を持って新ゴミ処理施設建設へ臨むのは間違いありません。



・校舎の耐震工事とエアコン設置について・・・

平成21, 22年度で小中学校の校舎の耐震工事実施にプラスし、普通教室へエアコンが設置されることと予算が明らかにされました。

(忍ヶ丘小学校とくすのき小学校はすでに完了しています)

◎ 耐震工事 工事費 8億4,737万円

財源内訳 交付金 4億3,530万円

起債 2億6,590万円

一般財源 1億4,460万円

◎ 空調工事 工事費 2億7,839万円

財源内訳 交付金 8,590万円

起債 1億2,890万円

一般財源 6,359万円

(起債とは、四條畷市が債券を発行して、必要な資金を集めることで、簡単に言えば借金をすることです)

・・・早急に必ずしなければならない工事と長畑は考えます。しかし、工事の是非から視点を外して財政についてのみ考えれば、来年度以降、四條畷市の運営は非情に厳しくなります。

・四條畷南小学校と四條畷東小学校の統廃合について・・・

南小(児童数277人)が5年後1学年1学級になると予想されており、それまでに、東小(児童数382人)との統廃合実施に向けた検討会を来年度立ち上げることが明らかにされました。

・・・統廃合するのかもしれないのかの考えがあるのであれば、来年度の耐震&空調工事をひかえた現段階で、すでに統廃合の結果は決まっていなければならないと長畑は考えます。

・保育園の廃園について・・・

来年度、おかやま幼稚園&えせび幼稚園と2園あるうちのどちらか1園を、今後(年度未定)廃園に向けて検討することが明らかにされました。

・2学期制について・・・

前教育長の考えで、本年度より実施された中学校での2学期制。また、小学校では来年度より2学期制を実施し、市内全ての小中学校で2学期制を完全実施すると決定しています。

この2学期制について、本年度10月1日に新しく就任された戸谷教育長のもと、今後も2学期制を行っていくのかの判断については、学校現場が混乱しないためにも、本年度の3学期が開始されるまでにするとのことです。

(田原中は平成17年度、田原小は平成19年度より実施中)

・・・3学期制に戻すのも、2学期制を完全実施するのも、田原地区と西部地区を分けて考えるのも、教育長が変わった今が判断の時期と長畑は考えます。どちらに判断されましたも、四條畷の子供達にとって良い方向へ進めて頂きたいと願います。



長崎県の南島原市、長崎市へ会派3名で。本市所蔵の日本最古のキリシタン墓碑である「田原レイマン墓碑」の出品が南島原市であり、本市の全国へのアピールの調査、またフォーラムへの参加と、キリシタン文化を使った観光事業を本市に生かすための勉強をしました。
※左画像中央が原城文化センターで展示中の「田原レイマン墓碑」

・学校予算額について・・・

決算特別委員会前に、私の所属する会派で学校の実態調査を行うために4校ですが伺いました。その時、各学校とも、用紙が足りない、インクやトナーが足りないと言われ、備品予算の少なさを嘆いておられたのですが、実態が明らかになりました。

平成18年度大阪府下市町村当初予算と状況調査の表が、資料として示されたのです。その内の北河内7市についてのみ記します。(全て児童1人当たりの金額で単位は円です)

	消耗品費	印刷製本費	図書費	備品費
四條畷市	1,363	180	534	1,871
守口市	6,052	369	973	2,582
門真市	4,819	274	810	5,617
寝屋川市	6,821	403	788	4,027
枚方市	5,118	487	816	3,430
交野市	3,159	346	1,057	2,526
大東市	2,023	493	817	624

四條畷市は北河内7市の中でも特にひどいのですが、大阪府下と比べましても情けない予算となっています。たとえば消耗品費1,363円は、大阪府下41市町村のうち40番目の金額です。ちなみに市でトップの茨木市は11,868円です。

・・・同じ公教育でありながら、この差は、全国学力テストの結果を問う以前の問題でないかと長畑は思います。

「研修会&行政視察」について

・研修会参加について・・・

◎ 地方自治体のガバナンス研究会 11月8日 18:00～21:30
「道州制の議論の前に考えるべき事～改革派首長からの提言」
スピーカー：木下 前佐賀市長・穂坂 前志木市長・他2名

宇治市で開催された公開研究会に自主的に参加しました。

◎ 大阪府市議会議長会議員研修会 11月20日 14:00～16:00
「地方自治体の自立の条件か～第二期分権改革に向けて～」
講師：浅野史郎慶應大学教授(前宮城県知事)

吹田市で開催された研修会に市議団として参加しました。

・行政視察について・・・

◎ くすのき広域連合 11月17,18日

長野県の松本広域連合、北アルプス広域連合へ畷の議員4名で。

高齢化が進んでいる地方の実態を、今後くすのき広域連合も直面するであろう急激な高齢化へ向けての勉強をしました。

◎ 市民連合 11月22,23日

長崎県の南島原市、長崎市へ会派3名で。

本市所蔵の日本最古のキリシタン墓碑である「田原レイマン墓碑」の出品が南島原市であり、本市の全国へのアピールの調査、またフォーラムへの参加と、キリシタン文化を使った観光事業を本市に生かすための勉強をしました。

※左画像中央が原城文化センターで展示中の「田原レイマン墓碑」